

WAVOC 公認プロジェクトになることの メリットと責任（別紙1）

メリット

① 広報と発信・メンバー募集、イベント告知等の協力

WAVOC 公認プロジェクト活動に関して WAVOC の広報媒体を用いた募集と告知ができます。

web サイト (<http://www.waseda.jp/wavoc/>)、メールニュース（登録者 3,000 名程度）、waseda-net portal 掲示板（全早大生対象）のほか、立看板・学部掲示板等における告知も可能です。ボランティアフェアでは新歓もできます。

② WAVOC イベントへの参加

年度始めに実施するボランティアフェアへの参加権利を得られます。数百人の来場者に活動を紹介・発表できます。

③ 活動補助金の機会

申請書類を提出し、採択されれば学生生活課や WAVOC からの活動補助金をうけられることがあります。なお、補助金交付対象の具体例は以下の URL を参照してください。

<http://www.waseda.jp/student/circle/hojokin.html>

④ 施設利用と機材貸出し・WAVOC 会議室、ロッカー、印刷機、プロジェクター等

ミーティングや勉強会、イベント等のために、学生会館、共通教室、WAVOC 会議室等を使用できます。また、各プロジェクト専用ロッカーの利用や、印刷機、プロジェクター等の機材も使えます。

⑤ 人的ネットワークの活用・タテ・ヨコのネットワークを有効利用

プロジェクト活動のアドバイスだけではなく、企業や NPO 等とのネットワークをひろげるサポートも行います。なお WAVOC 公認プロジェクトの同窓会組織「WAVONET 稲門会」もあり、OB・OG や学生同士、タテ・ヨコのネットワークを有効に活用できます。

責任

① 年度末報告書の作成・提出

関係者への実施報告や活動の意義を社会に発信するために、年度末報告書（フォーマット有）の提出を必須とします。

② リスク管理/保険加入

公認プロジェクトとなっても、WAVOC はサポートを行うのみであり、活動主体がプロジェクト参加者自身であることは変わりません。ボランティアの基本である「自己責任」について、引き続きしっかりと意識して活動してください。ただし、プロジェクト活動にあたっては、WAVOC の指定する保険への加入や安全セミナーへの参加を義務付けます。